

受付番号	10	受付月日	令和7年8月18日 午後2時58分
------	----	------	----------------------

東郷町議会議員 水 川 淳 殿

東郷町議会議員

会派名

無会派

議席番号

14

番氏名

若園 ひでこ

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問（一問一答方式・一括質問方式）したいので通告します。

記

No. 2 - 1

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 防災ラジオ貸与事業について	地震災害等が発生した際に、瞬時にその情報を伝達し、独り暮らしの高齢者が迅速に避難できるようにすることを目的としている防災ラジオ貸与事業。令和3年6月に開始をして4年以上を経過しているが、未だに貸与の数は1台のままであり、購入した残りの89台を倉庫に保有している。大地震発生がより一層高まっている中、この現状をこのまま放置はできない。令和5年6月議会にて同様の質問をした。当時の答弁は「制度の要綱の見直しについては、これまでの実績やスマートフォン等の普及状況を踏まえ、事業の効果検証を行った上で、制度の改廃を検討したいと考えている」だった。しかし、見直しが見受けられず、開始以降の貸し出し台数、問い合わせ件数にも動きのないまま、本日に至っている。 (1) 現状と今後について ア 廃止の考えはあるのか。 イ 要綱の再度の見直しが必須と思う。どのように考えるのか。 (2) 保有品について ア 「災害時に避難所での活用を考えている」との答弁もあったが、現況では実情に即していない。どのように考えているのか。 イ 災害時にはではなく、指定避難場所の小中学校・公民館・コミュニティセンター・児童館や保育園などへ常備がよいのではないかと思います。これについてはどのように考えるのか。 (3) 周知方法について ア 防災講演会でのチラシ等による周知をどのように考えるか。	町長 担当部長

（注）要旨は、具体的に記載すること。

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
	イ 役場ロビ一及び担当課カウンターでの 展示をどのように考えるか。	

(注) 要旨は、具体的に記載すること。